

開催中のフォーラム

魚介類等に含まれる水銀の問題と食生活

食品への信頼を回復するには

～昨今の食品関連事件を振り返って～

テーマ：魚介類等に含まれる水銀の問題と食生活

今年6月、厚生労働省の審議会にて、魚介類等に含まれる水銀の健康影響について検討され、その結果が発表されました。この発表では、魚介類一般としては、含有される水銀量は微量で人の健康に危害を及ぼすレベルではないとされています。しかし、一部の魚介類等は、人の健康、特に胎児に影響を及ぼすそれがある高い濃度の水銀を含んでいるとして、妊娠している人又はその可能性がある人に大しては、魚介類を特定して、1回の摂取量、摂取頻度等の目安が示されました。

この発表で危険性が高いと説明された魚介類については、買い控えが発生し、値段が急落するという状況が発生しました。厚生労働省の発表は、危険性のみを指摘したものではなかつたにもかかわらず、市場に混乱が発生したのはなぜだったのでしょうか。

東京都食品安全情報評価委員会では、この「魚介類と水銀」の問題から、科学的見地に基づく検討結果を正しく伝えるにはどうしたらいいか、また、この問題について消費者の皆様に正しい理解をしていただくにはどうしたらいいかを検討することにしました。

このフォーラムに寄せられたご意見を、検討の材料にしたいと考えています。

水銀を含有する魚介類等に関する注意事項 ー厚生労働省公表資料ー

1. 水銀を含有する魚介類等の摂食に関する注意事項
2. 水銀を含有する魚介類等の摂食に関する注意事項について(正しい理解のために)
3. 水銀を含有する魚介類等の摂食に関する注意事項について(Q and A)

問い合わせ

- 厚生労働省の発表した水銀を含有する魚介類等の摂食に関する注意事項について「正しい理解のために」及び「Q and A」を見て、疑問に思ったことがあれば教えてください。
- 厚生労働省の公表及び報道内容を見て、あなたは魚の摂取を控えるなど、食生活を変化させましたか。
- どのような情報があれば、「水銀を含有する魚介類等の摂食に関する注意事項」について、理解できたと思いますか。

投稿する

フォーラムを見る

このテーマへのご意見は、平成15年 月 日(午後5時)まで投稿できます。
討論終了後、総括を行いホームページ上で公開します。

テーマ：食品への信頼を回復するには ～昨今の食品関連事件を振り返って～

一昨年来、食品をめぐる様々な事件・事故が発生し、社会問題となっただけでなく、食品の安全に対する不安と企業や行政に対する不信が増大しています。

東京都は、こうした事件・事故を端緒として、食品の安全・安心とは何か考えていくことも、食品